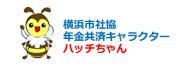


# 横浜市社会福祉協議会 『共済 News』





ほら、 よこはま は あったかい

【発行】社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会 施設福祉課 共済担当 〒231-8482 横浜市中区桜木町 1-1 横浜市健康福祉総合センター 7 階 TEL 045-201-2218(平日 9 時~17 時) FAX 045-201-1661

- ◆事務担当者の方への情報提供や加入者の皆さまへ周知をお願いしたいことなど(ホームページに掲載中)
- ◆最新情報をメールでお知らせします。

登録はこちらから ⇒

横浜市社協 メール配信

検索 Q

裏面に 「3 令和3年度の共済事業について」、「5月の事務スケジュール」を掲載しています。

# 1. 年度初めに提出する書類はお早めに!

提出前にチェックをしつかり!

春は職員の異動の季節、ご提出いただく書類の件数も多くなる時期です。

5月10日までにご提出いただく届出・申請書類は、祝日も重なるため、お早めにお願いします。

3月末退職に伴う脱退届·受給申請書や、4/1付の加入申込書など、未提出の書類もお早めにご提出ください。

ご提出いただいた書類に不備(記入漏れ、押印漏れ等)があった場合は、事務局より施設ご担当者様宛に随時連絡をしておりますが、4月及び5月は処理中の連絡および書類の差替等を行うことが難しくなるため、締め日(10日)以降に事務局からご連絡をさせていただきます。

そのため、不備がある書類は次月の処理となり、給付金のお支払いや加入・脱退手続きが遅くなることをあらかじめご承知いただき、お早目の書類の提出と提出前のチェックにご協力をお願いいたします。

## 2.令和 2 年度第3四半期まで(~12 月)の運用を報告します。

お預かりした掛金は給付金の原資として、銀行が信託運用しています。運営委員会(4/9 開催)で報告された令和2年度第3四半期の運用状況(要旨)を報告します。

資産区分	① 実績	② ベンチマーク	超過収益率(①-②)
国内債券	▲0.10%	▲0.32%	0.22 %
国内株式	26.27%	30.09%	▲3.82%
外国債券	3.89%	4.12%	▲0.23%
外国株式	34.03%	41.79%	<b>▲</b> 7.73%
キャッシュ	▲0.03%	0.00%	▲0.03%
合 計	8.45%	11.10%	▲2.65%



## <運用報告(要旨)>

ベンチマーク比ではマイナスですが、内外株式の上昇を背景に、資産全体の運用実績は 第3四半期は+2.75%、通期(4月~12月)では+8.45%と堅調に推移しています。

## 運用実績

- ・ベンチマーク(市場平均)合計が+11.10 %だったのに対し、運用実績(合計)は+8.45%、 超過収益率(市場平均との差)は▲2.65%でした。
- ・コロナショックの反動から、国内外ともに株価が大幅に上昇しました。

### 市場平均より劣後した要因

・上半期に続き、国内外の株式において組み入れているリスク抑制型の最小分散戦略のプラス幅がベンチマーク対比で小さかったため、超過収益は合計で▲2.65%となりました。

#### <12 月末の資産配分>

(==			
資産構成	時価総額(億円)	構成割合	
国内債券	187	53.0%	
国内株式	52	14.8%	
外国債券	46	12.9%	
外国株式	52	14.9%	
キャッシュ	16	4.4%	
合 計	353	100%	

◆12 月末時点の時価総額である 約 353 億円を 9 月末時点の 338 億円と 比較すると約 15 億円増加しました。

# 3 『**令和3年度の共済事業について**』(4/9 運営委員会で承認された事業運営方針です)

## 1 事業の方針について

社会福祉施設・事業に従事する職員の福利厚生の充実を目的として、職員の確保・定着に寄与する制度として、共済契約者である法人から事業運営についての権限委任を受けて、法人と職員の双方で掛金を拠出し、それを原資として運用し退職金等の給付を行います。

#### (1)適正な事業運営

事業規程に基づき事業を運営します。掛金の運用については、「運用の基本方針」に基づき十分な分散投資を行いつつ、安全かつ有利な運用に努めます。

資産管理については、四半期ごとに開催する運営委員会にて運用状況をチェックし、共済契約者、加入者、学識経験者等の意見を踏まえつつ適正に行います。

#### (2)情報発信力の強化

共済 News の毎月発行やメール配信(月3回程度)による迅速な情報提供、ホームページの充実にも引き続き取組み、情報発信力を強化して事業の見える化を進め、加入者の利便性の向上に取り組みます。

### (3)新システムの導入

現行システムが抱える事業継続上のリスク及びセキュリティ上のリスクを解消し、加入者データを安全・確実に管理することを目的に年度内に新システムを導入します。これにより、ペーパーレス化を図りつつ事務の簡素化を進めて利便性の向上に努めます。

### 2 資産の管理・運用について

#### (1) 資産運用委託機関について

令和3年度の資産運用委託機関はみずほ信託銀行と三井住友信託銀行の2行とし、幹事行は引き続きみずほ信託銀行とし給付業務を含めて委託します。

なお、3か年の運用実績を振り返り総合的に評価を行い、それを踏まえ今後の運用を見直すこととします。

#### (2) 運用ガイドライン(資産構成割合等)について

現行の資産構成割合については、令和3年度も当面維持することとしますが、今後の市場の動向を見て、 財政分析を実施しその結果を踏まえ見直すこととします。

# ◆ 5月の事務スケジュール

①【提出書類の締切日】 施 設・団 体 ⇒⇒⇒ 社協(共済担当) 5/10 必着

今月は、<u>事実発生日より前(5/1付の加入申込書や4/末付の脱退届)も4/20(火)から受付ます。</u> お早目の提出にご協力ください。

- ② 【給付金振込日(4/10締め受付分)・支給通知書の発送】 5/14予定
- ③ 【加入者の承認通知書 · 掛金請求書等 (5/10 締め受付分)】 | 社協(共済担当) | 5/20 発送予定 →→→→ 施設・団 体